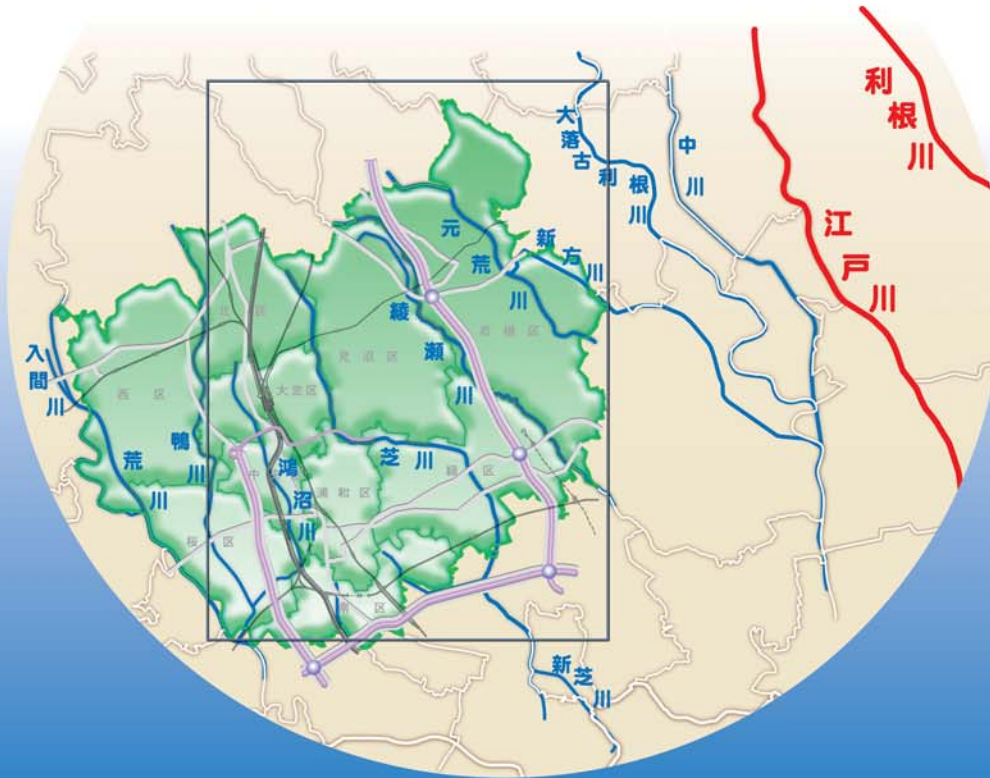


さいたま市

洪水ハザードマップ

(利根川・江戸川)



■洪水ハザードマップとは

- 200年に1回程度降る大雨(利根川流域・八斗島上流域の3日間総雨量318mm)を想定し、利根川・江戸川の堤防が決壊した場合のシミュレーション(予測)結果に基づいて、浸水想定区域図(浸水する範囲とその程度を表した図)、及び避難場所などを示したマップです。
- このシミュレーション(予測)は、想定した利根川78地点・江戸川33地点の破堤箇所それぞれの最大の浸水範囲及び浸水する深さをすべて重ね合わせて、1枚のマップに示したものです。したがって、マップに示したすべての範囲が同時に浸水することはありません。しかし、隣接する河川のはん濫や想定を超える降雨、内水によるはん濫(雨水が河川に排水できなくなって生じる浸水被害)などを考慮していませんので、実際には、この浸水想定区域図に示されている深さと異なる場合や、示されていない区域でも浸水する場合があります。
- 万が一、利根川・江戸川が洪水によりはん濫した場合でも、被害をできるだけ少なくするために、事前に住民の方々に河川のはん濫・避難などに関する情報を提供するものです。このマップを利用して、日ごろから洪水に対する備え・心構えをしていただくとともに、洪水時の安全な避難行動に役立てていただきたいと思います。

■見方・使い方について

- ① このマップでは、浸水する深さが50cm未満になると想定される区域から、5m以上になると想定される区域まで、5つのランクに色分けしてあります。あなたの住んでいる地域の水深はどの程度なのか確認してください。
- ② 浸水想定区域以外の最寄りの避難場所、安全に移動できるルートなどを確認しておいてください。浸水の状況が変化する場合もあるので、複数の避難場所、複数のルートを考えておきましょう。
- ③ 河川のはん濫のおそれがある場合は、市から避難勧告・避難指示などが発令されます。はん濫した水の勢いは激しく、堤防近くの家屋は破壊・流出の可能性があり、人命に危険が及ぶことも考えられるので、あらかじめ決めておいた避難場所へ速やかに避難してください。

さいたま市 総務局危機管理部防災課

TEL 048-829-1126(直通)

FAX 048-829-1978

E-mail bosaika@city.saitama.lg.jp

発行 平成23年3月